

令和6年度 学校経営グランドデザイン 登別市立幌別小学校

登別市コミュニティ・スクール事業 ～ 地域とともにある学校づくり

学校・保護者・地域がともに育み、協働しながら高まる学校づくり

◎教育活動を深化する学校

- ・子ども理解に基づく授業
- ・共感的理解に立った生徒指導
- ・生き生きと活動できる場の設定

◎自立・自律できる子ども

- ・「挨拶、返事、整える」ができる
- ・自己肯定感有用感、一生懸命の心態度
- ・円満な関係を築く思いやり

◎愛情で包む家庭、見守る地域

- ・早寝早起き朝ご飯の習慣
- ・家庭での学習習慣の形成
- ・子どもの学びと安全を見守る

学校内外をつなぐCS事業
幌別小学校
学校運営協議会

登別市立幌別小学校【教育目標】

- すすんで学び よく考える子
- 互いに助けあい 思いやる子
- 丈夫な体で たくましく生きぬく子

9カ年をつなぐ
校種間連携事業
幌中校区小中
連携推進協議会

- ・進んで問題を見付け 解決する子
- ・自分の考えをもち 友達と学び合う子

- ・自分や 個人のよさが分かる子
- ・相手の気持ちを考えて 行動できる子

- ・自分の健康に関心をもち生活する子
- ・生命のつながりを理解し大切に子

【運営の重点】

地域・学校・家庭が一体となった「学びの環境」づくり

運動
(つなげる)

【 学校経営の重点 】
子どもの未来を支える学校を目指して

- ア. 安心・安全な学校生活
- イ. 学力保障 (授業)
- ウ. 元気な毎日, 健康な身体

深化
(掘り下げ)

【指導の重点】

確かな学力・豊かな心・健やかな体をバランスよく育む教育活動の推進

【 学校経営の指針 】

知力・心力・体力を一体とした子どもの総合的な学力形成の実現

→授業 (指導) を起点に, 学んだこと身に付けたことを発揮・定着・深化する場があり, さらに成長・変容を実感できる場の運動性, 連続性をもった教育活動の展開

マネジメント → “学びの循環づくり”

「分かった」「できた」「見付けた」「使えた」を実感する授業から他教科他領域, 特活, 行事等との意図的計画的な関連付けた活動の循環

育成を目指す資質・能力 「何を知っているか何が出来るか」「知っていることできることをどう使うか」「どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか」

	確かな学力の定着【知力】	豊かな心を育む【心力】	健やかな身体の育成【体力】
知識・技能	①読み・書き・計算と, 学び方を身に付けている。	④挨拶, 返事, 身の周りを整え, 規則順守の生活態度を身に付けている。	⑦メディアと適切に向き合い, 早寝早起き朝ご飯生活習慣を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	②主体的に考え, 根拠をもとに筋道を立てて説明したり書いたりできる。	⑤支持的風土をつくり上げ, 仲間とともに協力・協働・協調できる。	⑧工夫してよりよい動きをつくり出すとする。
学びに向かう人間性	③学んだことを新たな課題や日常生活の場面に生かす。	⑥思いやりをもって仲間と関わり合い, 自己肯定感・有用感を高め合う。	⑨健康で安全な生活を目指して, いろいろな運動や体力向上に挑戦する。

学力向上プランの確実な実践と検証・改善	児童理解と積極的な生徒指導の機能と充実	体力向上プランの確実な実践と検証・改善
1. 基礎基本の定着 <input type="checkbox"/> 共通, 徹底した学習規律の確立① <input type="checkbox"/> 習熟度別少人数指導による基礎基本定着① 2. 個別最適な学び, 協働的な学びの実現 <input type="checkbox"/> 分かった・できた・見付けた・使えた授業② <input type="checkbox"/> 読み書き計算を高める日常的な活動② 3. 家庭で学習する習慣づくり <input type="checkbox"/> 宿題, 家学継続と小中強調週間の設定①③ <input type="checkbox"/> 視覚化へ掲示・展示による質の向上①②③	4. 挨拶, 返事, 整える <input type="checkbox"/> 挨拶, 返事, 整える心と態度の育成④ <input type="checkbox"/> 落ち着いた校内生活の実現④⑤⑥ 5. 心を磨き, 心を働かせる <input type="checkbox"/> 考える道徳授業と実践的態度への転化⑤⑥ <input type="checkbox"/> 縦割り清掃の充実④⑤⑥ 6. 心を高め合う, 合いの心 <input type="checkbox"/> 児童の「一生懸命」を引き出す指導⑤⑥ <input type="checkbox"/> いじめはしない, させない, 許さない⑤⑥	7. 年間を通した体づくり <input type="checkbox"/> 縄跳び運動等継続による基礎体力向上⑧⑨ <input type="checkbox"/> 外遊び, 体育館遊び, 運動広場の推奨⑦⑨ 8. 運動量を確保した体育科の授業 <input type="checkbox"/> 集団行動定着, 思考場面設定⑧⑨ <input type="checkbox"/> 体育Cを活用した活動時間の確保⑧⑨ 9. メディアと上手に向き合う態度 <input type="checkbox"/> スマホ調査と結果の広報, 啓発⑦⑨ <input type="checkbox"/> 小中共通メディアチェックの実施⑦⑨

指標1 (確かな学力の定着)	指標2 (豊かな心を育む)	指標3 (健やかな体の育成)
①保護者アンケート8「学校の授業が分かりやすく意欲的に学んでいる」のA・B評価の回答90%以上 (R05-86.0%)	①保護者アンケート11「生命を大切に心や他者を思いやる心育むための道徳指導に努めている」のA・B評価の回答95%以上 (R05-89.5%)	①保護者アンケート3「早寝早起き朝ご飯を実践している」のA・B評価の回答90%以上 (R05-87.6%)
②保護者アンケート14-1「進んで家庭学習に取り組んでいますか」のA・B評価の回答80%以上 (R05-75.6%)	②保護者アンケート10「学校は子どものことを相談しやすい雰囲気がある」のA・B評価の回答90%以上 (R05-88.94%)	②児童アンケート4「子どもの家庭学習を含めた生活習慣の向上に取り組んでいる」のA・B評価の回答85%以上 (R05-88.4%)
<input type="checkbox"/> 全国学力学習状況調査及びC.R.T.学力調査 (12月実施)において, 全国平均値との比較達成値100以上 (R05-1学年1科目)	<input type="checkbox"/> いじめアンケート (6・11月実施)「いじめはどんなことがあっても許されないとと思う」に対し, 回答「そう思う」を100% (R05.11-95.0%)	<input type="checkbox"/> 新体力テスト全学年実施と全国体力・運動能力調査においてT得点50以上 (又は100%以上) (R05-体力合計点男子50.2P 女子50.6P)

「子どものために学校がある」ことを念頭に、共働・協働・響働をもって子どもへの指導、支援にあたる

- 【仕事として】迅速, 正確, 丁寧に。「深掘りできる」人財となる。
- 【人として】敬意と誠意をもち, 気付きから提案へ (共に考える)。
- 【組織として】報告, 連絡, 相談 (ホウレンソウ) の徹底。特に, 相談。確認も怠らない。
- 【大人, 生き方のモデルとして】場を踏まえた言動, 教師こそ最大の教育環境。



令和6年度学校経営グランドデザイン

～ 目指す学校の姿 身に付けさせたい力 学力観 ～

142年の歴史と伝統を有し、市内はもとより管内、道内で数々の実績を築き上げてきた本校においても経営の根幹は変わるものではない。

子どもが自分の未来を自分の力で切り拓いていくための力を育むのが学校で、それを「総合的な学力」として教育活動を展開する。時代や社会の要請、校内外の環境が時々刻々と変わる中、改めてここに掲げるのが「3つのシンカ」。

それは、「未来につながる学校の新化」であり、「未来へつなげる児童／教師の進化」であり、「家庭・地域との強固な絆の深化」である。

その上で、業務推進の「4つのフレーズ」と職業人（社会人）としての「プラス1」を加え、グランドデザイン（経営の構想）を明らかにする。

1. 子どもの未来を支える学校 を目指して ～学校が果たすべき使命

子どもが未来に向けた自分づくりをするのが学校、そのために果たすべき学校の使命は…

- ◎安心安全な学校生活 自己肯定感と有用感を育む学級経営と積極的な生徒指導
- ◎学力保障 「分かった」「できた」「見付けた」「使えた」の実感ある学習指導（研修の成果）
- ◎元気な毎日、健康な身体 日常的な望ましい生活習慣、生活態度の確立

2. 知力・心力・体力を一体とした子どもの「総合的な学力」形成 ～本校の学力観

だから、知徳体を一体として子どもに身に付けさせたい、ここを本校の学力観に

- ◎知力 自己実現へ向かうための力 【確かな学力】生き抜く資質・能力、自立への基盤
- ◎心力 意欲的な（学校）生活を生み出すキャパシティ 【豊かな心】自己肯定感＋自己有用感
- ◎体力 活力、意欲、やる気をつくり出す 【健康な体】運動、食事、生活態度、時間、自己管理

3. 「総合的な学力」を育む学びの循環づくり ～カリ・マネ、横断的

そのためには…、授業（指導）を起点に、学んだことや身に付けたことを子どもが発揮・定着・深化する場があり、更に成長・変容を実感できる意図的な指導者の設定と連動性、連続性をもった教育活動の展開。

4. 「連動（つなげる）」「深化（掘り下げる）」 ～業務推進のキーワード

教育活動の充実・向上に資するため、協働（志を同じく）・共働（一緒に）・響働（心を働かせて）して取り組み、本校の力量（指導のクオリティ）を高める（学校力向上）。

- ◎連動 学びをつなぐ、学びと活動・行事等をつなぐ構想力、人、こと、ものをつなぐ／つなげる
- ◎深化 なぞるだけをしらない、新しい発想、着眼、見方を広げ、柔軟に仕事を掘り下げる

5. 【プラス1】 幌別小学校の教職員としての姿

子どもや保護者との信頼が学校／学年・学級経営の鍵であり、これまで積み上げた本校への信頼を更に強固に。

- ・迅速、正確、丁寧、誠実に ※仕事への向き合い方
- ・敬意と誠意をもって対応、気付きから提案へ ※相手意識
- ・報告、連絡、相談、確認の徹底 ※組織の原則 相談が大事 ※相談してよいかを相談する
- ・場をふまえた言動 大人・社会人として ※モデルとして

6. その他

※幌別東小学校との統合に向けた実務、統合準備委員会ほか

※学校力向上に関する総合実践事業（令和5・6年度） 学校公開（12月） 学習指導の充実＋働き方改革

※ICT機器、デジタル教科書、AIドリル、タブレット端末の活用 授業、日常、持ち帰り

※コミュニティ・スクール事業、幌中校区小中一貫教育（連携事業）、PTA活動